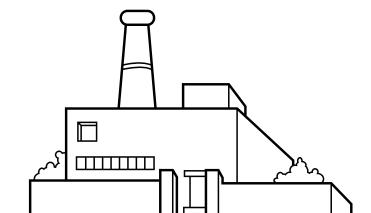


清掃センター建設に向けて



木津川市では、まち美化推進課に清掃センター推進室を設置し、清掃センター建設に向け、準備を進めています。清掃センター建設には、みなさんのご理解とご協力が必要です。

そこで、先月号から清掃センター情報をみなさんにお知らせしています。

今月号では、5月29日におこなわれた第1回清掃センター建設審議会の内容と清掃センターについてのQ&Aを紹介します。

第1回清掃センター建設審議会では、次のことをおこないました

1. 委嘱状交付(審議委員16人)
2. 会長および副会長の選出(互選により)
会長に、関西大学教授 和田氏、副会長に元京都大学大学院教官 西田氏が選ばれました。
3. 諮問(審議委員に意見を求めます)
清掃センター建設候補地5か所から、望ましい建設候補地をおおむね1年以内を目途に選定することを諮問しました。
4. 現状説明
木津川市におけるごみの現状や清掃センター建設の必要性を説明しました。
5. 審議
今後のスケジュールを確認しました。第2回(6月29日開催)および第3回審議会では、5か所の建設候補地の確認や、他自治体の先進地視察をおこなうこととしました。



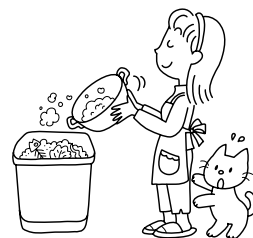
■ 清掃センターQ&A ■

Q. ごみの臭いが外に出るのではないのですか？

A. 最新の清掃センター設備では、臭いが外に出にくい仕組みになっています。ごみピット(ごみを貯めている場所)の中の臭いのある空気を吸引し、ごみを加熱する際に使い、臭い成分を熱で分解します。また、プラットホーム(ゴミを搬入する場所)では、出入り口を搬入時のみ開閉させる方法やエアーカーテン(空気を強く吹き出してつくる空気の壁)を設置し、臭いが外に出ないようにしています。

Q. 白い煙が煙突から排出されているのをよく見るが、有害ガスが煙突から排出されるのでは？

A. 現在、建設予定のストーカ炉式では、投入したゴミを乾燥、焼却、後焼却工程と順次移送し、約850℃以上で完全に燃焼させます。白い煙は、水蒸気が外の空気で冷やされ、白くなったものです。



問合せ まち美化推進課 清掃センター推進室
☎75-1215 Fax72-3900
E-mail: clean-center@city.kizugawa.lg.jp